

■質問

荷重計算において壁に対する荷重配分の設定方法を、教えてください。

■回答

壁の荷重配分設定方法は、下記によります。

平面入力・Zn クリック → 荷重計算用データ → 荷重計算条件 → 「荷重計算条件」
 平面表示 → 壁符号右クリック → 壁の扱い → 「壁の扱い」ダイアログ表示 →
 「荷重分配」・「上(下)側伝達方法」・「自立部材指定」を選択 → OK ボタン (下図参照)

※ダイアログの語句を説明します。

荷重分配 : 壁の重量を算出し、上下・上・下・節点・分布に振り分けます。

フレーム外の壁については、小梁上に壁を配置する必要があります。

上(下)側伝達方法 : 壁の荷重を上(下)側の梁に伝達します。

内部判定 : 壁上(下)側に梁が付いているか否かの判定をおこない、

梁が有る場合 → 壁重量を等分布荷重とし、梁のCMQを計算して
 節点に伝達します。

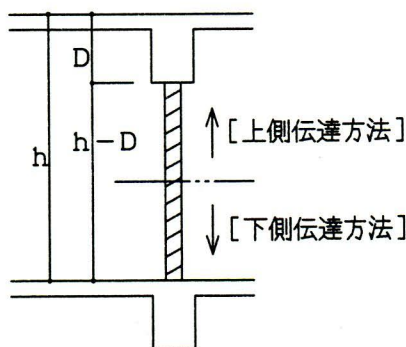
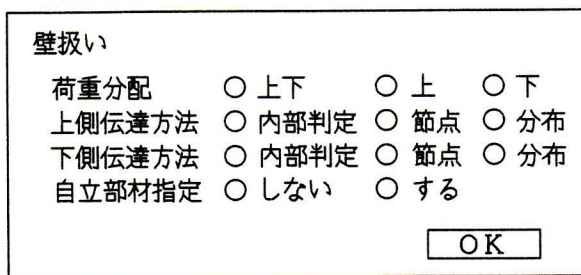
梁が無い場合 → 支配面積分の壁重量を直接節点に伝達します。

節点 : 支配面積分の壁重量を直接節点に伝達します。

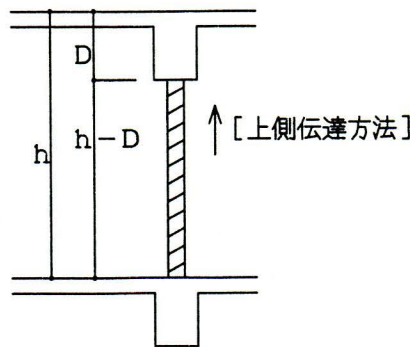
分布 : 壁重量を等分布荷重とし、梁のCMQを計算して節点に伝達します。

自立部材指定 : 「する」とした場合は、地震時のみ考慮されます。

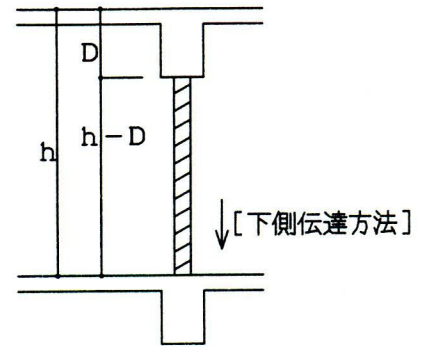
(参考図)



上下配分



上配分



下配分